

器 UTUWA

「大きな家には、金や銀の器だけでなく、木や土の器もあります。また、ある物は尊いことに、ある物は卑しいことに用います。ですから、だれでも自分自身をきよめて、これらのことを離れるなら、その人は尊いことに使われる器となります。すなわち、聖められたもの、主人にとって有益なもの、あらゆる良いわざに間に合うものとなるのです。（2テモテ2章20節～21節）」

CFNJ NEWS

クライスト・フォー・ザ・ネイションズ・ジャパン聖書学院

2018年4月・5月号 NO.171

「器」—聖書から学ぶリーダーシップの神髄① 「モデルリーダーシップ」

アブラハムから学ぶリーダーシップ

神を信じるリーダーとは？



ホープチャーチ主任牧師

スティーブン・ケイラー師

神は「器」を必要としている

■「全てはリーダーシップ次第である。」という言葉があります。神様が何か事を成す為に、常に人を用います。リーダーを用います。一般にリーダーというと非常に優れた人、選ばれた人、エリートというイメージがありますが、聖書でいうリーダーとは、「神の働きを担う人」、「神様が用いる器の事」です。人、器が大切です。リーダーには多くの働きがあります。沢山の戦略についての学びもあります。しかし、それ以上に最も大切な事は、それを担う「器」であり、「中身」です。もし器が整えられていなければ、どんなに大きな仕事やミニストリーに成功しても、むしろその成功の故に、器が壊れてしまいます。ヒビが入るのです。その結果は悲惨です。人が成功する事自体は、それほど難しい事ではありません。何故なら神には何でもお出来になるからです。でも大変なのは器が整えられる事です。神様はリーダーを必要としています。神の働きの為に用いられる器を必要としているのです。

■「大きな家には、金や銀の器だけでなく、木や土の器もあります。また、ある物は尊いことに、ある物は卑しいことに用います。ですから、だれでも自分自身をきよめて、これらのことを離れるなら、その人は尊いことに使われる器となります。すなわち、聖められたもの、主人にとって有

益なもの、あらゆる良いわざに間に合うものとなるのです。(2テモテ2章20節～21節)ここにはリーダーとしての性質の「4つの器」が出てきます。

1. 尊い器

■「尊い」とは、「質の高い」という意味です。ここに出てくるリーダーは質が高く、クオリティの高いリーダーシップです。つまり中身が整えられた働き人です。

2. 聖められた器

■「聖められた器」とは、「聖別された器」です。聖別とは、問題がないというわけではありません。完全であるというわけではありません。行いが良く品行方正であるというわけではありません。勿論、そのようなことは大切な事です。しかしここで言っていることは、本質的なことであって「神様の為に捧げられた者」という意味です。献身という行為があります。神学校で学ぶ皆さんは、既に献身を決意した人達だと思えます。献身とは、「神に向かって自分自身の身を捧げる人」という意味で用いられます。しかし聖別とは逆です。「献身」は人から神への行為で、「聖別」は、私たちが神様に向かって身を清めるのではなく、すでに神様が私たちを清めて下さり、救って選んで下さった事です。その意味で、神にあって、救われた人は全て聖別された者です。勿論、「行

い」が伴わなければなりません。しかし、「行い」が先ではなく、「立場」が先で、そこに行いが伴うことが大切です。神から聖められたもの、それがリーダーです。

3. 有益な器

■「有益な器」という言葉には、2つの意味が込められています。それは、「用いやすい」「役に立つ」という意味です。私たちも時々、神様に用いられにくい器となってしまうことがあります。頑固で強情で、この世的で自己中心なものとなってしまうのです。そのような器は、神様が用いたくても用いることが出来ません。ですから私たちは願ひましょう！祈りましょう！「神様！どうぞ私に柔らかな心を与えてください！」「直ぐに応答する心を与えてください！」「役に立つ、用いられやすい者として下さい！」と祈りましょう！

4. 良いわざに間に合う器

■「良いわざに間に合う」とは、どのような局面でも、「準備された器」という意味です。様々な場面で、又、どのような時でも、神にあって良いわざを行う為に、「良く準備され整えられた器」ということです。

以上の4つの器とは、聖書から学ぶリーダーシップです。つまり「モデルリーダーシップ」です！私たちはこのような器になれるよう願ひましょう！変えられていきましょ！そして、これを目指していきましょ！私は長年にわたりリーダーを務めてきました。しかし、未だに自分が途上であることを知っています。不完全なものです。足りないものです。でも前進します。整えられて行きたいと願っています。是非、皆さんもそのようにしてください！求めていきましょ！

今週は、聖書の中から何人かの人物を取り上げて、神にあって用いられやすい器とは何か？又、整えられた器とはどのような器なのか？又、神様が願っている器とはどのような器であるのかを見ていきましょ！

アブラハムから学ぶリーダーシップ

■「それでは、肉による私たちの父祖アブラハムの場合は、どうでしょうか。もしアブラハムが行いによって義と認められたのなら、彼は誇ることができます。しかし、神の御前では、そうではありません。聖書は何と言っていますか。「それでアブラハムは神を信じた。それが彼の義とみなされた」とあります。働く者の場合に、その報酬は恵みでなくて、当然支払うべきものとみなされます。何の働きもない者が、不敬度な者を義と認めてくださる方を信じるなら、その信仰が義とみなされるのです。」(ローマ書4章1節～5節)

KISSの原則

■アブラハムは、聖書の中で、最も重要な人物の一人です。神の霊的な祝福は、アブラハムから始まりました。そして神の救いの計画も、このアブラハムを通してスタートしました。アブラハムを通して選びの民は生み出され、やがてイエス・キリストへと受け継がれていくのです。ですからアブラハムこそは全人類の救いと祝福の祖です。この人から多くのリーダーの秘訣を学ぶことが出来ます。しかし、そのアブラハムについて聖書はたった1つの秘訣しか述べていません。それはこの言葉です。「**それでアブラハムは神を信じた。それが彼の義とみなされた**」(ローマ書4章3節)でもここに重要な秘訣があります。リーダーシップの原則があります。それは「KISS」の原則です。KISSというと少し変に感じますが、その意味は、「Keep it simple, stupid」(シンプルにしておけ！この間抜け！)です。これは私の恩師であるフランク・ディマジオ先生からの教えです。私はいつもこのことを言われました。「スティーブン！難しくするな！」「シンプルにしなさい！」よく先生から注意されました。今思い返すと、この事は真理です。私たちはよく物事を難しく考えがちです。難しい事のほうがカッコ良く見え、シンプルな事は幼稚に見えます。しかし本当に重要な事はシンプルなのです！基本的な事なのです！健康な教会を建て上げる秘訣、又、人を育てるリーダーシップの秘訣はこのことでした！

行いの信仰は通用しない！

■すべての世界に共通する大切な事は「基本」です。もし「基本」が出来ていないならオリンピックでメダルを取る事は不可能です。金メダルを取る選手たちは例外なく皆、「基本」がしっかりとあるのです。私たちもリーダーとして神の役に立ちたいと願うならば、まず基本がしっかりとしていなければなりません。信仰の基本はアブラハムから学べます。アブラハムは神を信じた。これはとてもシンプルなことです。しかし、神の側から見たら、これ以上に重要な事実はありません。アブラハムはこの信仰の故に神から義と認められました。義人とされたのです。「義人」とは、「神から正しいと見なされる人」の事です。「清いと見なされる人」です。しかしこれについても人は難しく考えがちです。人はまず神からの義を得ようとして努力します。でも人の努力が神の義をもたらすものではありません。全ての宗教の目的は、神に受け入れられる事です。義とされる事です。私たちもそうです。そしてその為に人は修業します。苦行します。一所懸命、聖書を読み、朝早く起きて祈ります。清く生きようと努力します。勿論、それは良いことです。悪いことはありません。大事なことです。むしろ結果的には、良い

行いが正しい信仰に伴えば言うことがありません。でもそうはならないのです。どうしても人は、人間的な努力で神の義を得ようとするのです。でも人の努力と行いは神の前には通用しないのです。神の前には何の意味もないのです。たった1つ通用するものは「信仰」です。外国の貨幣が日本のスーパーでは通用しないように、神の前では行いや努力は通用しないのです。これはシンプルなことです。でもとても重要な事です。リーダーシップにとって大切な事です。「信仰」は、「信頼」という言葉に置き換えることができます。「信頼」が大切です。神と人、人と人との信頼が重要です。私たちはこの事を忘れがちになります。そして人の努力が最初ではありません。行いから始めるのではないのです。この事を私達は肝に命じなければなりません。

「義人は信仰によって生きる」

■ローマ書にはこう書かれています。パウロは「福音」についてこう語っています。「私は福音を恥とは思いません。福音は、ユダヤ人をはじめギリシヤ人にも、信じるすべての人にとって、救いを得させる神の力です。なぜなら、福音のうちには神の義が啓示されていて、その義は、信仰に始まり信仰に進ませるからです。『義人は信仰によって生きる』と書いてあるとおりです。(ローマ書1章16節・17節)

ここには「福音の奥義」が書かれています。それは神の義は、「信仰に始まり信仰に進ませる」という事実です。福音の中には、初めから最後まで、全て「信仰」について書かれています。そこには「行い」という文字は全く書かれていません。「義人」は「信仰によって生きる」と書いてあるとおりです。ローマ書3章には「**すべての人は、罪を犯したので、神からの栄誉を受けることができず。**」(ローマ書3章23節)とあります。神は「行い」だけではなく「人の心の内」を見ます。ですから心の中に不義があるなら、それだけで神の前に人は全く認められません。罪人とされるのです。でも24節には、「神の新たな義の道」が示されています。それがイエス・キリストによる贖いの義です。「**ただ、神の恵みにより、キリスト・イエスによる贖いのゆえに、価なしに義と認められるのです。**」(ローマ書3章24節)

神を信じるリーダー

■アブラハムはどうでしょうか？アブラハムも行いによっては義と認められませんでした。しかし、「神を信じる信仰による義」によって義と認められました。「**それでアブラ**

ハムは神を信じた。それが彼の義とみなされた」「何の働きもない者が、不敬度な者を義と認めてくださる方を信じるなら、その信仰が義とみなされるのです。」(ローマ書4章3節・5節)

リーダーシップについて考えてみましょう。「神が用いるリーダー」、「神が探しているリーダー」とは、「神を信じるリーダー」です。「神に信頼しているリーダー」です。神はあなたの能力を見ているわけではありません。神はあなたのIQに注目しているわけではありません。あなたがどれだけできるかを見ているわけではありません。神様が探しているリーダーは「神様を信頼しているリーダー」です！日本に於いて神を信じるリーダーが広がりますように！

すべては神から始まった

■「**主はアブラムに仰せられた。『あなたは、あなたの生まれ故郷、あなたの父の家を出て、わたしが示す地へ行きなさい。そうすれば、わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を大いなるものとしよう。あなたの名は祝福となる。あなたを祝福する者をわたしは祝福し、あなたをのろう者をわたしはのろう。地上のすべての民族は、あなたによって祝福される。』アブラムは主がお告げになったとおりに出かけた。ロトも彼といっしょに出かけた。アブラムがハランを出たときは、七十五歳であった。』(創世記12章1節～4節)**

創世記の11章後半から12章にかけて、アブラハムが突然登場します。しかしその生い立ちについては詳しく書かれていません。彼はテラという人の子で、カルデアのウルという地で生まれました。ですからアブラハムは最初は偶像礼拝者でした。彼はまことの神を知らませんでした。以前は、偶像の神を信じていたのです。そのアブラハムに神様が、突然、現れて、一方的に、驚くべき約束と祝福の言葉を語られました。その意味で、アブラハムは私たちと一緒にです。ですからアブラハムは私たちも同じように、以前はまことの神を知らないものでした。しかし、神様の恵みと憐み、そして、選びによって救われました。アブラハムは私たちにとって救いの模範です。私たちもアブラハムのように救われたものです。でも私たちのどこが良かったのでしょうか？何が受け入れられたのでしょうか？いいえ、特別なものは何一つありませんでした。何も私達の中に神様に応えるものはありませんでした。ただ神様の方からの一方的な恵みによって私達も選ばれました。もし何か応えるものがあるとしたら、それは私達の中からではなく、神様の中から起こったことです。

神を知る者こそリーダーとなる

■この世界は、罪に満ち、その結果、神に背き、反抗し続けています。もう私ならとっくにリセットボタンを押したでしょう。しかし恵み深い神は大きな憐れみをもって、何と、御自身の御子をさえお与えになったのです！この世界に愛と祝福の心をお示しになったのです！

「信仰」とはどこから来るのでしょうか？それは神様から来ます。それは御言葉から来ます。神様について、又、イエス・キリストについての御言葉から信仰が来ます！そして、神様についての信頼は、このお方を知れば知るほど深まるのです。どれほど神は、良いお方か！どれほど神は、恵み深いお方か！どれほどお心が広いのか！神様はこの世界が造られる前からその救いの計画をもっておられました。そしてその計画を実行するためにアブラハムを選んだのです。アブラハムはその神様の御言葉を聞いて初めて神を知るようになります。そして神様と共に歩むようになっていくのです。ですからそのスタートは神様からです。まず最初に神様の良き心があるのです。良き計画があるのです。リーダーは先ず、その事実を知らなければなりません。そして神様を知る人こそが、神様に最も用いられる人になるのです！

皆さん！神様をもっと知りましょう！発見しましょう！神様の恵み、豊かさ、大きさを知りましょう！クリスチャンリーダーの目的は、その神様をこの世に示すことにあります。人々に示す事にあります。それがリーダーの目的です。

クリスチャン人生の成功の秘訣

■最後に4節の言葉です。「アブラムは主がお告げになったとおりに出かけた。」(創世記12章4節)

ここにアブラハムの信仰があります。それは行動を起こしたことです。出かけたことです。でもその行為の前に神様からのお告げがありました。言葉がありました。それでアブラハムは出かけたのです！これがクリスチャン人生の成功の秘訣です！ミニストリーの成功の秘訣です！私たちはやみくもにただ頑張ることではありません。何か他のリーダーの成功を真似ることもありません。私たちの務めは、神様が私たちに語られることを行うのです。神様はあなたにアブラハムに告げられたように語っておられます。その声を聴きましょう！■

●講義のCD・DVDを購入することができます。希望の方は事務局までお申し込みください。
・CD (55分間) / 500円
・DVD (55分間) / 800円

- 1. 聖書から学ぶリーダーシップの真髄①
- 2. 聖書から学ぶリーダーシップの真髄②
- 3. ヨセフのモデルリーダーシップ①
- 4. ヨセフのモデルリーダーシップ②
- 5. ダビデのモデルリーダーシップ①
- 6. ダビデのモデルリーダーシップ②
- 7. パウロのモデルリーダーシップ①
- 8. パウロのモデルリーダーシップ②

CD販売・刊行物

●お申し込みは/学院事務局まで

※サンプルは、下記のページで聴くことができます。

<http://www.cfnj.com/media.html>



「神の指がふれた時」

定価/1枚(CD) (送料別) 700円



「神のみことばのいやしの力」

定価/1枚(CD) (送料別) 1,000円

CFNJ小冊子 無料プレゼント!



●お申し込みは/学院事務局迄

「聖霊のバプテスマを受けるには」 (ゴードン・リンゼイ著)

「いやしの信仰」 (ゴードン・リンゼイ著)

「山をも動かす祈り」 (ゴードン・リンゼイ著)

「主の恵み尽きることなく」 (鍛冶川 紀子著)

卒業式

2018年3月2日



「変えられた2年」 2年卒業 本間 義道

■2年間学ぶことができました。この2年で本当に多くのことを学び体験し、神様によって変えられました。友を通して、先生方を通して多くのことを吸収することができました。神様がすべてを備えてくださっていたことを強く思います。これからも、神様と共に歩み進んで行きたいです。神様にすべての事を感謝します。



「すべて、主の恵みと憐み」

■ハレルヤ、主をほめたたえます。CFNJ 聖書学院の先生方お一人一人、スタッフの皆様、そして愛する学生の仲間達に愛され、支えられ、主の力によって、ここまで来ることが出来ました。二年半の学びを通して、私が一番大きく学んだことは、主の大きな

深い愛は、決して奉仕の数や、行いの度合いによって変わるのではなく、無条件であり、主の恵みと憐れみである、ということでした。主に深く感謝！

アルプスコース卒業
藤原 聖也



「温かな愛に包まれた学び」

■主の導きの中でアルプスコースを卒業できたことは何よりの喜びであり感謝です。私は去年3月に妻と子供二人とともに札幌に来て、この地に馴染もうとする時に学院との出会いが始まり、とっても素敵な期間を過ごすことができました。学院長ご夫妻の温かく熱い愛に包まれ、スタッフ、諸先生達の神様への信頼と愛

が溢れる導きと教えに、何より感動しました。十字架の尊い愛への確信が、もう一度よみがえって来て、新しい生活に踏み出し始めた我々に大きな力となりました。共に祈り、共に涙を流す若く良い素晴らしい御国の友達ができたことも嬉しいです。これからもここで学んだものや与えられた恵を持って、救い主であり、友である主イエスキリストを宣べ伝えて行きます。 アルプスコース卒業 沈 昌炫

入学式

3学期・熊谷 瞳



2018年1月9日

「イエスの栄光を現す器として」

■神様が私をこの学院に導いてくださったことに心から感謝します。入学してから1学期間が過ぎ、学んだことは、神様の愛情深さと憐み深さです。いろいろな問題や葛藤は今まで同様にありますが、問題にぶつかるたびに、今まで

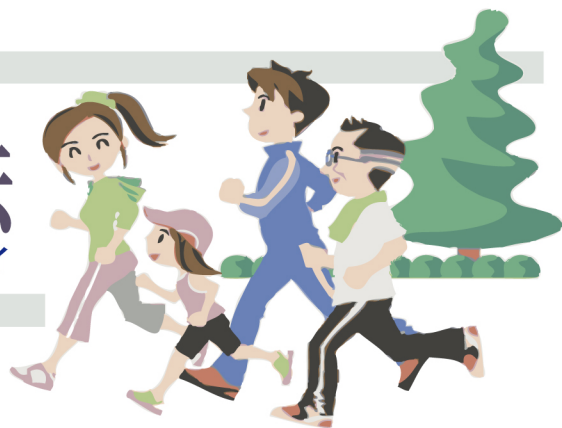
以上にその愛の深さ、高さ、広さの私が認識できる範囲をどんどん広げて下さっています。「権力によらず、能力によらず、主の霊によって。」(ゼカリヤ4:6) これからも成長し、イエスの栄光を現す器として、整えられ、備えられていきたいです。

1・2年コース 熊谷 瞳



神の健康を受ける方法

ゴードン・リンゼイ



ゴードン・リンゼイ著「病人を癒す方法」第2章より

●健康の第1法則：正しい食生活

■神の健康を得ようとする人は、ダニエルのように節制した生活をしなければなりません。不節制な食事をして肥満になる人は、ほぼ確実に自分の命を縮めています。神は初め、ご自分の民に神の健康についての約束をお与えになりましたが、それには条件がっていました。その1つは、バランスのとれた食生活を守る事でした。それには自制が必要ですが、その結果は、努力するに値するものです。

●健康の第2法則：休息

■神は食生活についての法則をお与えになった後で、休息についての法則を語られました。病気に対する抵抗力が私たちには生まれつき備わっていますが、それを維持するためには、私たちが自分の体を適度にくつろがせることが大切です。もしこれらの健康法則を破れば、どんなに価値ある目的のために労苦している場合でも、ほぼ確実に病気になります。

●健康の第3法則：何も思い煩わないこと

■不安、思い煩い、恐れは、確かに病気の原因です。祈りの列に並んで祈ってもらうだけでは、問題の解決にはならず、そういう感情の影響を無とすることもできません。思いわずらいに対する私たちの解毒剤は、自分の生活を神の御手にゆだねること、自分に関わるどんなことも、また自分をも、日々神の御手にゆだねることです。そうする時、私たちは自分の心配事を忘れて、すべてが順調に行くという確信を持つことができるようになるのです。

●健康の第4法則：キリストとキリストがすでに完成してくださったみわざに目を留めている事

■いつでもキリストと彼の約束とにあなたの目を留めていなさい。もしあなたが状況や兆候に目を留めているなら、ペテロのように沈んでいくことになるかもしれません。いやしは、救いの場合と全く同様に、「カ

ルバリですすでに完成されたみわざ」であるということ覚えておいてください。「救いは、すでに十字架上で成し遂げられている」と信じたのと同様に、「いやしも、すでに十字架上で成し遂げられている」と信じるのです。ですから、感覚による知識がキリストの約束と違う時、その感覚による知識を拒んでください。けれども、ペテロのように、あなたの信仰が失敗しても、その時はキリストの信仰（忠信）により頼んでください。

●健康の第5法則：サタンに対して扉を閉ざすこと

■神の健康を願うすべてのクリスチャンにとって非常に重要なのは、彼らが自分の生活を神によって満たしておくことです。サタンは、人間生活から追い出された後、たいてい、以前の兆候や以前の病気といっしょに戻って来ようとしています。自分の生活を神のさまざまなもので満たすことにより、人間の「霊的空白部分」は満たされ、悪魔には戻る余地がなくなるのです！

●健康の第6法則：神に対して誠実になること

■「十分の一をすべて宝物倉に持って来る」ことに忠実でありなさい。さもないと、祝福を受ける代わりに呪いを受けることがあります。神のことは、「神から十分の一と捧げものを盗む者たちは確かに呪われている」と言っています。その呪いには、エジプトの民の上に臨んだすべての病気が含まれています。他方、神に捧げることに忠実である人々には、豊かな祝福が約束されています。

●健康の第7法則：権威を行使すること

■主は人間を神の御姿に創造なされ、この地の支配権を人間にお与えになりました。人間が罪を犯したとき、人間を支配される者となりましたが、神は人間を正当な立場に回復しようとなされました。ですから、病気の兆候が来ても、それを受け取ることを拒んでください。敵に抵抗してください。そうすれば、彼はあなたから逃げ去るのです。



愛するとりなし手の皆様へ 世界の為の祈り

ジェラルド・グドール



祈りのレポート！ *World Prayer Share Letter*

■「数十億人の救いへ向けての転換が来ようとしている」と語るダッチ・シーツ氏

■世界的に知られている伝道者ダッチ・シーツは、「多くの魂の救いが起こる世界的な収穫の時への転換が来ようとしている」とアメリカの首都ワシントンで語りました。シーツ氏は、CBN ニュースの単独インタビューで、「我々は、史上で最も大なる魂の救いを見ることになるだろう」と語りました。2月22日～24日、ターンアラウンド・カンファレンスがワシントンのトランプ国際ホテルで開かれる少し前に、シーツ氏はこのような大胆な予測を語りました。過去10ヶ月アメリカでは、政治的混乱、ハリケーン、山火事、洪水などの色々な混乱が起こって来ましたが、シーツ氏は、「今が約束された転換に向けて、主の民がそのために働くべき時だ」と語りました。「もう一つのレベルのとりなしの祈り、預言的な宣言、王にふさわしいとりなしの祈り、そして25、30年もの間、我々が尋ね求めてきたことへ、私たちが応答すべき神様からの要請があります。つまりアメリカにおいての第三の大覚醒と、世界におけるもう一つの大覚醒についてです。歴史上もっとも大なる収穫が今始まると信じます。」とシーツ氏は力強く主張しました。



ダッチ・シーツ氏

■シーツ伝道者は、CBN ニュースに対して、このことは政治的なことを意味するのではないのだと語りました。「私にとって、この転換はただ単に繁栄することでもなく、保守党が勝つことでもないのです。霊的なことです。民主党や共和党かという問題でもないのです。心の内面の問題です。神様に立ち返ることなのです。これは今すぐにも起ころうとしていると思います。」



何十億人の救い

■シーツ氏は、新生したアメリカから始まって、神様は世界を変えるだろうと期待しています。「神様が世界中で成したいことの全てはこのようなことなのです。過去2000年間よりもこれからの20年間に救われる人達の数の方がもっと多くなるだろうと信じます。」とシーツ氏は予想しています。「数十億人単位の救いになるでしょう。数百万ではなく数十億です！アジアはこのリバイバルの大きな津波をもちに受けるでしょう。そしてこの波はまっすぐに中東へ向かって行くでしょう。」
「これは長いこと預言されてきた信じがたいほどの収穫の時であると信じます。いま私達はそこに向かっていくのです。教会が栄える最高の時代は過去にではなく、これからにあるのです。」と彼は結論づけました。もしあなたがこれらのことは自分には何も関係ないことだと思っているのなら、シーツ氏はあなたに知ってもらいたいのです。あなたが自分の国と世界について祈り、そしてとりなすことができるならば、あなたもこの転換の中で役割を担って行けるのです。

■日本においても全国的な霊的覚醒が起こり、大勢の人々が主に立ち返るように祈りましょう！

情報源：<https://www1.cbn.com/cbnnews/us/2018/february/dutch-sheets-says-turnarounds-coming-that-will-save-billions-of-souls>

祈りのレポート！ *World Prayer Share Letter*

■ビリー・グラハムから学ぶ7つの教訓

■ビリー・グラハムは歴史上の誰よりも多くの人々に福音を語りました。今、氏は忠実に仕えた主と共にいます。天国で大きく歓迎され、氏に感謝を伝えたい人の長い行列を想像してみてください。世界各国の教会は、グラハム氏が世界中で福音を宣べ伝えることに与えた大きな影響に感謝しています。氏の遺産はキリストが再臨するまで生き続けます。ビリー・グラハムは私たちのために多くの重要な教訓の模範となってくれました。

1. 誠実さが重要であることを示しました
2. 聖書に忠実でした。
3. 自分の伝道への召しに集中しました。
4. 幅広い受け入れを実践しました。
5. 大胆な宣教活動を開始しました。
6. 妻と家族のために大きな愛の模範となりました。
7. 世界中の説教者に対する思いやりがありました。



1967年東京で福音を語るビリー・グラハム師

■ビリー・グラハムは、福音を伝えるために使いうる資源をすべて用い、自分の力を尽くしました。今、私たちは氏のチャレンジを受け入れ、その召しにコミットしましょう。グラハム氏の死は一つの時代の終わりを告げます。これが、世界の至る所で、キリストをあがめる福音宣言を生み出すこととなりますように。

■ビリー・グラハム氏の人生を感謝するとともに、私たちも忠実に力強く福音を語る者となるように祈りましょう。

情報源：<https://www.charismanews.com/opinion/69724-7-life-lessons-we-can-learn-from-billy-graham>

祈りのレポート！ *World Prayer Share Letter*

■中国の宗教事務条例の改正

■中国の国務院宗教事務条例が今年2月1日に発布され、その前後から、全キリスト教会（公認教会・家の教会）では、教会学校や未成年者に対する伝道が非常に厳しく制限されているそうです。更に、教会のリーダーが誰か、教会関係の不動産の情報等、全て政府に登録するよう命令が出ており、これに対する家の教会の判断は、それぞれバラバラで、もし登録した場合、政府の干渉がどれだけ及ぶのか、どこまで制限されるのか、現在、家の教会は戦々恐々としています。H省においては、これまで秘密に行われていた神学校も開校出来ない状態です。

■約1000軒にのぼる家の教会が捜査を受け、礼拝もできず、共に集まる事すら難しいそうです。特にその中の19の家の教会が立て続けに地元当局（国保・公安・宗教局）によって封鎖され、集会が厳禁になったため、数千に上る信徒は各自の家に分散して密かに礼拝を守っています。今後は大きな集まりを避け、小グループに分かれ、リーダーを育てて集会を続けて行くとのことでした。これほど厳しい状況は、現体制になってから初めてだと、現地の教会指導者も言っており、政府が認める公認教会も同じくターゲットになっています。



逮捕される中国のクリスチャン



中国・家の教会

■中国にあるキリストのからだである教会が守られ、力強く前進できるように祈りましょう。

情報源：中国への宣教師

YFN2018

■今年も、CFNJ聖書学院では、「YFN2018」が、5月のゴールデンウィーク期間中に開催されます！今年のYFNは、「御国の鍵」がテーマです！

★日程：2018年5月2日（水）～4日（金）



「わたしは、あなたに天の御国のかぎを上げます。何でもあなたが地上でつなぐなら、それは天においてもつながれており、あなたが地上で解くなら、それは天においても解かれています。」（マタイ16章19節）



■ゲスト・スピーカーには、新宿シャローム教会より「富田 慎悟 牧師」を招き、天の御国の鍵を用いて、御国を解き放つ「御国の鍵集会」を含む、様々なプログラムを用意しております。共に主を礼拝し、共に信仰を励まし合い、主の臨在のなかで時を過ごす充実した2泊3日のYFNキャンプへぜひ、お越しください！

●メインメッセンジャー／富田 慎悟 牧師

分科会 (テーマと講師)

「祈り」／富田 慎悟 師

「宣教」／菅原 真一 師

「教会奉仕」／竹内 聡 師

「教会奉仕」／仲宗根 昇平 師

「アイデンティティー」／アルマ・ベルメホ 師

「聖書的性」／岡田 好弘 & 留美子 師



昨年のYFN分科会



昨年のYFN



CFNJ 特別講義 ゲストスピーカー



2018年度 1 学期

授業カリキュラムスケジュール

2018年4月9日(月)～6月29日(金)迄

●ゲスト講義は無料です。(自由献金制、テキスト代有料)詳しくは事務局迄。



大阪府茨木市、茨木キリスト福音宣教会牧師

永井 基呼 師

■1962年、福岡市生まれ。開拓伝道者家族の5人兄弟の次男。1987年より札幌市で開拓伝道をしつつアジアキリスト聖書学院に学ぶ。結婚後、拡大宣教学院建設に携わり、茨木市、横浜市で伝道・牧会に従事。1992年渡米。CFNI 卒業後、1995年、茨木キリスト福音宣教会牧師就任、現在に至る。薫夫人との間に5女2男。ワーシップソングの訳詩多数。拡大宣教学院&生駒聖書学院講師。IMF 認定牧会カウンセラー。

●4月9日(入学式)～13日(1・2時間目 合計8時間)



■東京都新宿区、新宿シャローム教会牧師

富田 慎悟 師

●5月1日・2日 (1・2時間目 合計4時間)
●5月2日～4日 (YFN ゲストスピーカー)



石堂 ゆみ 師

■エルサレム在住記者。イスラエル政府公認ガイドヤドバシム(イスラエル国立ホロコースト記念館)。オフィシャルガイド研修終了。兵庫県加古川市出身。エルサレムで救われ、2009年から加古川バプテスト教会から派遣される。オリーブ山便りで、イスラエル情報発信中。(イスラエル・ニュース配信は15年) ZION Bible Institute (BA 聖書学)

●5月23日 (2・3時間目 合計2時間)

12年コース (必修科目)

(敬称略)

	月	火	水	木	金
1 AM8:45～9:40	新約聖書概論 I 金聖圭	詩篇の学び 田中博	今日の聖霊 G・グドール	幕屋の学び 松原望	山上の説教 1 鍛冶川利文
2 AM10:00～10:55					
3 AM11:05～12:00	日本教会史 鍛冶川利文	賛美礼拝 安田 諭	チルドレンズ親業 アルマ・ベルメホ	日本教会史 鍛冶川利文	エリヤとエリシャ J・ジャンセン

アルプスコース (必修科目)

1 AM8:45～9:40	宣教と開拓伝道 R・グドール	牧会カウンセリング I 小栗 昭夫	弟子訓練 金 聖圭	ヨブ記 I 石田 吉男	五役者の学び 岡田 好弘
2 AM10:00～10:55					

CMPコース (必修科目)

3 AM11:05～12:00	チルドレンズ・ミニストリーのレベル(2) アルマ・ベルメホ	チルドレンズ親業 アルマ・ベルメホ	チルドレンズ・ミニストリーのレベル(2) アルマ・ベルメホ
---------------------------	----------------------------------	----------------------	----------------------------------

選択科目

午後 PM13:30～15:30	ワーシップドラマクラス 仲宗根 昇平	タンバリンクラス 鍛冶川 紀子	ピアノクラス ボイストレーニング 新井田 路子	実習 (必修)	ドラマ演劇 クラス 鍛冶川 紀子
	英語クラス クリス・ドベリ				

アメリカ・ダラス市のクライスト・フォー・ザ・ネーションズとの提携姉妹校

cfnj.com

随時願書受付中!

ホームページをご覧ください!

新入生募集中!

2018年4月(新年度)・2018年9月(2学期)・2019年1月(3学期)から入学できます。



**無料体験入学
実施中!**

平常授業のある3日間(3泊4日)
※詳しくは事務局まで。



- アルプスコース(牧師・リーダー養成)
- 1・2年本科コース
- 1学期だけの短期で学ぶ事も可能です。

学院の特徴

- ・臨在溢れる賛美礼拝
- ・御霊に満ちた講師陣
- ・実践的なカリキュラム
- ・国内外のアウトリーチ
- ・独身寮・家族寮完備
- ・アメリカ留学編入制度
- ・多彩な選択科目

2017年度夏期アウトリーチ(インドネシア)

児童へのミニストリーと親業コース

<選択科目>

- 演劇クラス
- ピアノクラス
- タンバリンクラス
- 英語クラス
- ヘブル語クラス
- ボイストレーニングクラス

CMPコース
(Children's Ministry & Parenting)

講師/アルマ・ベルム師



■SNSでCFNJの最新情報を

- ・Facebook : @CFNJBS
- ・Instagram : CFNJ 聖書学院



CHRIST
FOR THE NATIONS
JAPAN

宗教法人 アジアキリスト福音宣教会・クライスト・フォー・ザ・ネーションズ日本校

CFNJ聖書学院

〒061-3216 石狩市花川北6条5丁目157
(0133)74-1341・1342 FAX 74-1343

- HP: www.cfnj.com 郵便振替: 02780-4-4688
- e-mail: office@cfnj.com 学院長/鍛冶川利文

